

～～第799回～～

蝶ヶ岳

～H28. 8. 20-21～

新静岡セノバ南側やっぺい前を5:00車2台に分乗し出発、道の駅富士川、梓川SAでトイレ休憩をとり安曇野ICで長野道を降りる。カーナビに従って走行していたが見覚えのある景色に違和感を覚え調べたところ一ノ沢方面に向かっていた。ナビをセットし直して三股方面に戻り第1駐車場へ9:20頃到着した。(細い林道へ目的地をセットした場合は設定時に確認の必要がある)第1駐車場は満車であったため、通行に支障の無い所で運転手を除く全員と必要な荷物をおろし、車は少し戻って第二駐車場へ停めたがこちらも空きは少なかった。第1駐車場から三股登山口まで20分ほど林道に行く。登山口からしばらく歩いて吊橋を渡り、少し登って「ゴジラのような木」で1回目休憩、樹林帯で日差しは無いが蒸し暑く大量の汗をかく。さらに1回の休憩をとり、まめうち平へ着いて昼食を摂る。昼食後歩き始めて30分ほどして雨が降り始めカッパを着用、少し登り蝶沢を通過する。道が少しずつ歩きづらくなり、さらに登ると(悪道、足元注意)の看板があり急坂の歩きにくい道になる。ひたすら登り3回の休憩をはさみ、樹林帯を抜けると大滝山分岐に着く。斜面がお花畑であるがこの時期花は少なかった。花は少なかったが樹林帯の切れ間ではヒョウタンボクの特徴のある実が目についた。大滝山分岐から植生はハイマツ帯になりひと登りして蝶ヶ岳ヒュッテにつく。部屋は15人1部屋でザックは廊下に置く。ダブルサイズくらいの布団に3人の割り当てで、一枚の掛け布団に3人以上で寝るのは七面山の敬慎院以来であった。就寝時には隣の部屋の空いた所を使わせてもらい楽に寝ることができた(小屋には一応ことわっている)。今日の登りは雨が本降りになることが無く歩くことが出来た。2日目は天気が良く檜、穂高の展望は大変良かった。ヒュッテを出発して稜線をゆったり歩き蝶ヶ岳まで行って引き返す。蝶ヶ岳から10分程度戻った所に蝶ヶ岳三角点が設置されており立ち寄ってヒュッテへ戻る。休憩後昨日登った道に戻り無事下山した。林道を下り道路沿いにある入浴施設に寄り汗を流して帰路につく。天気も良く蝶ヶ岳へ向かう途中雷鳥の若鳥、一瞬であったがブロッケンも見られ疲れたが良い山行であった。

参加者：15名（静岡北12、静岡西3）

天候：8/20 晴のち雨、8/21 晴時々曇

地図：穂高岳・信濃小倉

コースタイム：静岡500＝三股P920-50…三股1010…まめうち平1155-1215…蝶ヶ岳ヒュッテ1540-650…蝶ヶ岳735-40…蝶ヶ岳ヒュッテ825-30…まめうち平1040-50…三股1205-10…第2P1230-40＝ほりで一ゆー四季の郷1300-40＝梓川SA1405-50＝静岡駅1800

蝶ヶ岳ヒュッテのトイレ情報：昼間は屋外のみで男性：小4箇所大2箇所、女性：4箇所。夜は屋内も使用可で男性1箇所、女性1箇所、共用1箇所。最近はバイオトイレが主流のようだがすべて溜置式のようなのである

記録：静岡北支部 恩田



蝶槍への稜線